

今こそ学び直す！

生理学・解剖学

あのとき学んだ知識と臨床経験をつないで、納得して動く！

序	萩平 哲	3 (1069)
Color Atlas		9 (1075)
執筆者一覧		12 (1078)

第1章 循環器系

- 1. 総論：循環生理の基礎**山本一博 14 (1080)
1. 心臓の生理 2. 血管の生理 3. 前負荷と後負荷 4. 冠循環
- 2. 心不全**.....大谷朋仁, 坂田泰史 21 (1087)
1. 病態生理 ● Advanced Lecture 2. 病態生理から考える治療戦略 ● Advanced Lecture :
心機能が高度に低下した症例
- 3. 虚血性心疾患**橋本拓弥, 阿古潤哉 29 (1095)
1. 冠動脈の解剖 2. 病態生理 3. 病態生理から考える治療戦略 4. OMT
- 4. 不整脈疾患**
電気生理学的基礎を中心に長谷川奏恵, 夢田 浩 37 (1103)
1. 心電図のしくみ：イオンの出入りと活動電位 2. 症例提示

- 5. 肺高血圧症**波多野 将 44 (1110)
1. 肺高血圧症の病態生理 2. 病態生理から考える肺高血圧症の治療戦略 ● Advanced Lecture：急性肺血管反応試験

第2章 呼吸器系

- 1. 総論：呼吸の基礎**萩平 哲 55 (1121)
1. 呼吸による血液の酸素化 2. 呼吸による二酸化炭素の排泄 3. 呼吸の化学調節 4. 呼吸と酸塩基平衡 ● Advanced Lecture：1. WestのzoneとSwan-Ganzカテーテル 2. COVID-19でいわれている“happy hypoxia”について
- 2. 呼吸不全**馬場敬太, 垣花泰之 61 (1127)
1. 呼吸不全の定義と診断基準 2. 呼吸不全の病態の解釈 3. 急性呼吸促進症候群（ARDS）の病態と治療戦略
- 3. 慢性閉塞性肺疾患（COPD）**黄瀬大輔, 中野恭幸 69 (1135)
1. 正常肺の動き 2. COPDの病態生理 3. 病態生理から考える治療戦略
- 4. 間質性肺炎**佐藤正大, 西岡安彦 77 (1143)
1. 病態生理 2. 病態生理から考える治療戦略
- 5. 睡眠時呼吸障害：閉塞性睡眠時無呼吸症候群**磯野史朗 85 (1151)
1. 閉塞性睡眠時無呼吸の病態生理 2. 病態生理から考える治療戦略

第3章 腎臓

- 1. 総論：腎臓の基礎**酒井佳奈紀, 井口直也 93 (1159)
1. 腎臓の構造 ● Advanced Lecture：過大腎クリアランス（ARC） 2. 対向流メカニズムと尿細管の構造・機能 3. 利尿薬の使い方

2. Na⁺濃度異常症（水バランス異常症）・Na⁺量異常症（Na⁺バランス異常症）

.....藤田陽子, 富永直人 102 (1168)

1. Na⁺の特徴と“脱水” 2. 体液組成と分布, 浸透圧および張度 3. 血清 [Na⁺] の異常 3. Na⁺量の異常

3. 急性腎障害（特に敗血症性急性AKI）.....林 優里, 井口直也 112 (1178)

1. AKIの定義とガイドライン 2. AKIの病態生理からみた分類 3. AKIの病態生理からみた治療戦略 4. 敗血症性AKI ● Advanced Lecture: 1. 血中・尿中バイオマーカー 2. 敗血症性AKIへの理解

4. 慢性腎臓病と高血圧.....小竹 徹, 富永直人 121 (1187)

1. CKDと高血圧 2. 加齢に伴う血行動態の変化 3. 高齢CKD患者の降圧療法 4. 腎血行動態に影響を及ぼす因子

第4章 内分泌・代謝

1. 総論：内分泌・代謝の基礎菅原 明 130 (1196)

1. 視床下部-下垂体系とフィードバック機構 2. 内分泌・代謝疾患と精神・神経症状 3. 内分泌・代謝疾患と水・電解質異常

2. 糖代謝.....澤田正二郎, 赤井裕輝 137 (1203)

1. エネルギー源としてのグルコース 2. 糖代謝の病態生理 3. 病態生理から考える2型糖尿病の治療戦略 ● Advanced Lecture

3. 甲状腺.....谷 淳一 145 (1211)

1. 病態生理 2. 病態生理から考える治療戦略 ● Advanced Lecture: 1. 甲状腺クリーゼ 2. 低T3症候群

4. 高血圧・副腎工藤正孝, 菅原 明 153 (1219)

1. 病態生理・解剖 2. 病態生理から考える治療戦略 ● Advanced Lecture

第5章 血液

1. 総論：血液凝固のしくみ香取信之 163 (1229)
1. 生体外での血液凝固 2. 生体内での血液凝固 3. 凝固活性化の制御 4. 線溶系とその制御
2. 凝固/線溶の評価・管理坪川恒久 171 (1237)
1. 採血管の取り扱い 2. 凝固/線溶の評価方法 3. 臨床的シナリオにおける検査の進め方ならびに
対処方法
3. 血液量の管理石黒芳紀 180 (1246)
1. 血液量不足と生体の調整反応 2. 血液量が過剰な場合とその代償反応 3. 血液量の調整が重要
になる状況 4. 適切な血液量とその管理 5. 血液量補正の方法
4. 輸血平崎裕二 185 (1251)
1. 病態生理 2. 病態生理から考える治療戦略

第6章 頸部・上肢

1. 頸椎変性疾患、頸椎外傷の診断と治療松山幸弘 191 (1257)
1. 頸椎疾患にはどのような疾患があるのか 2. 脊髄高位診断と解剖 3. 診断の進め方 4. 治療の
進め方 5. 救急外来で診察することの多い脊髄損傷（脊損）について 6. 脊損の初期治療
2. 肩関節山本宣幸 200 (1266)
1. 肩疾患を理解するのに必要な機能解剖 2. 腱板断裂 3. 凍結肩
3. 手関節・手指正富 隆 206 (1272)
手関節：1. 手関節の機能解剖 2. 手関節の痛みと病態 手指：1. 機能解剖 2. 外傷 3. common
disease
4. 上肢の絞扼性神経障害中本達夫 216 (1282)
1. 上肢の神経症状に対するアプローチ 2. 代表的な上肢絞扼性神経障害

第7章 下肢

1. 股関節の痛みの原因を全集中で包括的に診断するための臨床解剖学内田宗志 224 (1290)
1. 非筋骨格系の疼痛の原因 2. 解剖学的レイヤーコンセプト ● Advanced Lecture : 大腿骨寛骨臼インピンジメント (FAI)
2. 膝関節の解剖と代表的な疾患中瀬順介, 土屋弘行 233 (1299)
1. 膝関節の解剖 2. 膝関節痛をきたす代表的な疾患 ● Advanced Lecture
3. 下肢の神経痛・しびれ中山健太郎, 中村正孝, 薬師寺祐介 243 (1309)
1. 痛み・しびれの病歴聴取 2. 痛み・しびれの身体診察と障害部位の推定
4. 下肢の動脈疾患駒井宏好 251 (1317)
1. 下肢動脈の解剖 2. 下肢動脈の閉塞時の病態生理と治療 3. 下肢の動脈疾患
- 索引 258 (1324)